

ひじりっこ よく学んでいます!!!

2学期が始まって1ヶ月半ほどが過ぎました。ようやく暑さが和らぎ、秋の風の心地よさを感じることができるようになりました。長い放課は、WBGT 指数を気にすることなく、子どもたちは運動場で元気に遊んでいます。校訓にあるとおり、子どもたちは、よく学び・よく遊んでいます。今回は、子どもたちの「よく学ぶ姿」を紹介します。

1年生 ガチガチにしたい・どろだんごづくりに夢中!!!



「ガチガチのどろだんごを作りたい!」という思いをもった子どもたち。2年生にアドバイスをもらったり、みんなで話

し合ったりして、土の種類、握り方、水の量等に目を向けて探究中です。

2年生 思いを形に・安加比古焼きに挑戦!!!

おたからさんの加藤さん(安加比古窯)から焼物について教えてもらい、作品作りに挑戦しました。焼き上がりが楽しみです。



3・4年生 私たちの育てた綿で・糸紡ぎに挑戦!



<綿繰り・種と綿をわけて>



<綿打ち・綿をふわふわに>



<糸紡ぎ>
糸が切れないうちに集中して慎重に紡ぎます。

5月からお世話をしてきた綿。たくさん実をつけ、綿を収穫することができました。手織場のみなさんにお越しいただき、その綿を使って糸紡ぎを体験しました。明日(10/17)は、自分たちが紡いだ糸を使って、機織り体験をします。

4年生 いい腐葉土を作りたい！バイオネスト作り！！



よくまぜまぜしたいな。いい土にし

「来年のみかん作りのために、1人1個、バイオネストを作りたい！」という思いのもと、4年生のバイオネスト作りが始まりました。杉浦さんに、みかんの枝をたくさんいただき、1人1個のバイオネストの枠を作りました。そして、裏の神社にお願いをして、枯れ葉と腐葉土をいただき、米ぬかとサンドイッチしながら枠の中に入れました。細かく切った草も入れました。時々、水をかけてまぜています。※バイオネストとは、枝で枠をつくり、中に草や枯れ葉を入れ、腐葉土をつくるもの（手作りコンポスト）

5年生 摘果ミカンを有効活用！レシピ作り！！

先輩から引き継いだみかん作りに取り組んでいる5年生。9月に入り、摘果を行いました。そして、摘果したみかんを捨ててしまうのはもったいない！！という思いから、摘果みかんを活用できるレシピを考えました。蒲郡市の栄養教諭、笹野先生にアドバイスをいただき、レシピを完成させました。



笹野先生へ

10月2日は、てき果みかんのレシピのアドバイスをしてくださり、ありがとうございました。ジェラート用の凍らせてあるみかんをミキサーに入れてもまわらなかったけど、アドバイスをもらい、みかんジュースを入れたら、よくまわるようになりました。作れたジェラートをもう一度冷凍庫へ入れておいたら、丁度いいぐらいのジェラートができました。ありがとうございました。もう一度調理実習があるので、次は最初のみかんジュースを入れて、手際よく作りたいと思います。アドバイスをいただき、ありがとうございました。（5年）

6年生 上ノ郷城の守りが堅いのは・土のうを作りたい！！

上ノ郷城について調べ、城跡を見学した子どもたちは土塁に興味をもちました。そして、「どれだけ大変なのか、実際に土塁を作って確かめたい」と校長先生に許可をもらいにきました。思っていた以上に大変な作業だったかと思いますが、6年生みんなで力を合わせて完成させました。この体験から、鶴殿長照公の人柄についても考えを深めました。蒲郡市博物館の松田さんにも、大変お世話になりました。



松田さんへ

先日は、歴史ツアーをしていただき、ありがとうございました。歴史ツアーでは、上ノ郷城のかたい守りについて分かりました。上ノ郷城は土塁で高低差を出していたことが分かりました。土地を上手に利用していて、頭がいいと思いました。その後、ツアーが終わり、土塁について聞き、土塁をつくりました。土塁を見てくださった時も、いい所をたくさん言っていたいただき、とても勉強になりました。松田さんの上ノ郷城愛が伝わる時間でした。これから、上ノ郷城についての勉強をがんばります。（6年）